

光照寺通信

真宗大谷派

し おんざん
四恩山 光照寺



“空腹は、最良の
ソースである”
(ナポレオン)

【前住職・聞思】

私の父は、生前、一杯飲むと「人間の欲には、切りがないな」と。寺の住職以外に、民生委員や地域の様々な用事、若い人達の就職や結婚の仲人等を、かなり好んでやっていた。いわゆる世話好きな人間だった。

私は、似たのは<酒好き>な点ぐらい。元来他人にも家族にも冷たいようだ。けれども欲だけは、父や母より、ぐんと深い。実に情けなく恥ずかしい。悲しくなる。

仏教では、欲を否定は、していない。ただ、それに執着していることが、自身をずっと苦しめていく。人間は、この点で他の動・植物と異なる特殊な生き物のようだ。

ものごとは、多過ぎると消化不良の心配が。食べ物でも、情報でも、知人友人でも・・・

住職手記

4月29日・30日、^{かんしょう}喚鐘の響きの元、光照寺にて、^{みつはししょうしん}三橋尚伸先生を御講師にお迎えし、『^{たんじょうえ}親鸞聖人お誕生会並びに^{ごもんしんとそうえいたいきょうほうよう}御門信徒総永代経法要』が行われました。そのとき私が聴かせて頂いた内容を掲載致します。

命は誰のもの？

- ① 人間に生まれたことを喜べますか？ 生まれる・生きるとは、・・・自分の思い通りにならないことも、何度か起こるかもしれません。だから、喜びにくいのかもしれません。
- ② “こどもを作った”と、聞くことがありますが、果たしてそうでしょうか？ 作った命ならば、自分のものでしょうし、自分の思い通りになるはずですが、どうでしょう？

死んだら終わり？

以前“人間死んだらゴミになる”と言った人がいました。けれども、いなくなったのではありません。私の中で働き続け、生き続けています、諸仏として。仏事（供養）とは、故人と自分自身のことを考える場です。



僧侶とヨガインストラクターの初企画



齊室からアロマオイルの匂いと、ゆったりした音楽が聞こえてきます。

ハ〜イ 鼻から吸って背筋を伸ばし、
ゆっくり吐いていきましょう。

ヨガマットに四つん這いになり、背中を丸め猫のポーズやマットに寝転がり
膝を曲げ胸まで抱え込むポーズ等。 ゆったりとした時間およそ 30 分位。

ジワリと汗がにじみ出ます。 **ヨガのポーズによって不眠や便秘にサヨ〜ナラ。**



ヨガが終わった後の住職のお話は、子守歌のように聞こえ眠かった。と、
ちらほら声が聞こえてきました。



手ぶらで寺ぶら **お寺を散歩**



今回、大分県にある、東本願寺の別院である、四日市別院に行ったよ。
僕は、東本願寺のゆるきゃら、赤本君。偶然その日は、こどもの行事が
行われており、多くのお子さんが遊びに来ていて賑わっていたよ。

四日市別院の見所を 4 つ紹介するよ。



- ・ 1 つ、浄土真宗本願寺派と真宗大谷派の別院が隣接している。
このような大寺院が隣接している景観は他に例が見られないとされているよ。
- ・ 2 つ、 3 年かけて修復された本堂等。全てがピカピカで大きいよ！！
- ・ 3 つ、四日市別院のシンボルにもなっている青海波模様の水板瓦。
- ・ 4 つ、九州最大級の山門 1865 年に建立され、騒動で放火された際も
焼けずに残ってるんだよ。 近くにお越しの際には、ご参拝してみてね。
ホームページはこちら [真宗大谷派四日市別院 \(yokkaichihigashibetsuin.oita.jp\)](http://yokkaichihigashibetsuin.oita.jp)



仏教クロスワード

1			2		
B		3			
		4			5
6	E		D		C
					A
				7	

【ルール】

- * 縦のワード、横のワードの質問に答えてマスを埋めていくと答えになります
- * それぞれのマスにカタカナ 1 文字が、入ります
- * 縦のワードと横のワードの交差するマスには、同じ文字が入ります

タテのカギ

- ① 今回の寺報は、〇〇ジュウハチ号
- ② 春季法要は、〇〇〇〇〇が鳴り、
始まります
- ③ 前住職の〇〇〇を掲載中
- ④ 今回の編集〇〇〇の文章は？
- ⑤ 光照寺は、アナログも〇〇〇〇〇も
使います
- ⑥ 11 月は、〇〇〇の行事の予定
です

ヨコのカギ

- ①お彼岸企画で住職とコラボしたのは、
〇〇インストラクターです
- ②令和3年に仏様になられた方は、
三〇〇〇にあたります
- ③檀家さんのことを真宗大谷派では、
〇〇〇と言います
- ④春季法要は御門信徒様の〇〇〇で
成り立っています
- ⑤わたしのお寺は〇〇〇〇〇〇〇です
- ⑦四季の一番始めは何？

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

答え

編集後記

光照寺通信 7 月号は、
如何でしたか？

今回掲載の『手ぶらで寺
ぶらお寺を散歩』『仏教ク
ロスワード』の他にも、
『これって仏教語?』など
新コラムを、今後掲載予
定です。

又、皆様からのお便り、ご感想もお待ちしています。御門信徒さんの生の声をお聞かせ頂く事により、私たち人間が抱える悩みを一緒に考えるきっかけに出来ればと思います。この通信が、皆様との心のキャッチボールになることを念じて。